

高原慶三 たかひら けいぞう 茶道研究家、俳人。明治二十六年八月二日大阪生れ、  
 昭和五十年十一月二十九日没（八三—九五）。號万景亭主人、朽庵、  
 棠雨。大正八年慶應義塾大學卒。大阪毎日新聞社入社、學藝部副部長、  
 出版局理事等を経て昭和二十年浪遊し、白鶴美術館勤務（二十二年浪  
 藏）。この前後、創元社版『茶道全集』、春秋社版『新修茶道全集』  
 の編輯に參加するほど斯界に活躍。

著書『食のこころ』（合著・宮崎小次郎編、昭和十七年二月十五日京  
 都・晃文社）、『藤村庸軒』（昭和二十二年十月十五日京都・河原書  
 店「茶人傳叢書」）、『朽庵拾遺』（昭和五十一年十一月二十九日高  
 原書院刊）等。

